

交付図書の訂正について

令和5年1月27日付けで入札公告を行った「秋田自動車道 黒沢工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者に送付致します。

令和5年2月24日

契約責任者

東日本高速道路株式会社

東北支社長 田仲 博幸

【訂正内容】

- ・ 特記仕様書
- ・ 設計図（2/7）補強土壁工
- ・ 設計図（5/7）黒沢川橋下部工

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

秋 田 自 動 車 道

黒 沢 工 事

交 付 図 書 正 誤 表

令和 5 年 2 月

東日本高速道路株式会社 東北支社

横 手 工 事 事 務 所

対象	誤	正	備考																																																
特記仕様書 特記仕様書28-3 盛土工	28. 工事細部に関する事項 28-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に規定する施工計画書の提出を要する事項に、以下の事項を追加する。 (1) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策 (2) 一般道の交通規制及び道路閉鎖計画 (3) 黒沢橋A2橋台及び黒沢川橋A1橋台施工時における本線（供用区間）への安全対策 28-2 道路掘削 (1) 種別 共通仕様書2-6-1（1）に規定する道路掘削の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>道路掘削 土砂A</td><td>1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節</td></tr><tr><td>道路掘削 土砂（表土）A</td><td>1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節</td></tr></table> ※作業内容に記載する土砂の土質区分は土砂B相当、土砂（表土）の土質区分は土砂C相当とする。 (2) 支払 共通仕様書2-6-7「支払」に下記を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>2-（2）道路掘削</td><td></td></tr><tr><td>土砂A</td><td>m³</td></tr><tr><td>土砂（表土）A</td><td>m³</td></tr></table> 28-3 盛土工 (1) 種別 共通仕様書2-7-1に規定する盛土工の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>盛土工 盛土工B1</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td></tr><tr><td>盛土工 盛土工B2</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td></tr><tr><td>盛土工 盛土工B3</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	道路掘削 土砂A	1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節	道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節	単価表の項目	検測の単位	2-（2）道路掘削		土砂A	m ³	土砂（表土）A	m ³	単価表の項目	作業内容	盛土工 盛土工B1	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	盛土工 盛土工B2	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	盛土工 盛土工B3	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。	28. 工事細部に関する事項 28-1 施工計画書 共通仕様書1-20-1「施工計画書の提出」に規定する施工計画書の提出を要する事項に、以下の事項を追加する。 (1) 光通信ケーブル等損傷事故防止の対策 (2) 一般道の交通規制及び道路閉鎖計画 (3) 黒沢橋A2橋台及び黒沢川橋A1橋台施工時における本線（供用区間）への安全対策 28-2 道路掘削 (1) 種別 共通仕様書2-6-1（1）に規定する道路掘削の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th></tr><tr><td>道路掘削 土砂A</td><td>1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節</td></tr><tr><td>道路掘削 土砂（表土）A</td><td>1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節</td></tr></table> ※作業内容に記載する土砂の土質区分は土砂B相当、土砂（表土）の土質区分は土砂C相当とする。 (2) 支払 共通仕様書2-6-7「支払」に下記を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>2-（2）道路掘削</td><td></td></tr><tr><td>土砂A</td><td>m³</td></tr><tr><td>土砂（表土）A</td><td>m³</td></tr></table> 28-3 盛土工 (1) 種別 共通仕様書2-7-1に規定する盛土工の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作業内容</th><th>備考</th></tr><tr><td>盛土工 盛土工B1</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td><td>山内TNずり： 軟岩A相当</td></tr><tr><td>盛土工 盛土工B2</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td><td>山内TNずり： 軟岩A相当</td></tr><tr><td>盛土工 盛土工B3</td><td>山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。</td><td>山内TNずり： 軟岩A相当</td></tr></table>	単価表の項目	作業内容	道路掘削 土砂A	1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節	道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節	単価表の項目	検測の単位	2-（2）道路掘削		土砂A	m ³	土砂（表土）A	m ³	単価表の項目	作業内容	備考	盛土工 盛土工B1	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当	盛土工 盛土工B2	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当	盛土工 盛土工B3	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当	訂正
単価表の項目	作業内容																																																		
道路掘削 土砂A	1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節																																																		
道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節																																																		
単価表の項目	検測の単位																																																		
2-（2）道路掘削																																																			
土砂A	m ³																																																		
土砂（表土）A	m ³																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
盛土工 盛土工B1	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。																																																		
盛土工 盛土工B2	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。																																																		
盛土工 盛土工B3	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。																																																		
単価表の項目	作業内容																																																		
道路掘削 土砂A	1) 本線部における土砂の掘削、積込み 2) 本線路体部及び裏込め盛土への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節																																																		
道路掘削 土砂（表土）A	1) 本線部における土砂(表土)の掘削、積込み 2) 本線下部路体への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 3) 含水量の調節																																																		
単価表の項目	検測の単位																																																		
2-（2）道路掘削																																																			
土砂A	m ³																																																		
土砂（表土）A	m ³																																																		
単価表の項目	作業内容	備考																																																	
盛土工 盛土工B1	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、上部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当																																																	
盛土工 盛土工B2	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、下部路床を施工するものをいう。 TNズリの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当																																																	
盛土工 盛土工B3	山内トンネル工事から発生したTNずりを施工箇所で荷受け・仮置きし、本線路体盛土、裏込め盛土を施工するものをいう。 TNずりの敷き均し、締固め、含水比の調整。	山内TNずり： 軟岩A相当																																																	

対象	誤	正	備考																																												
特記仕様書 特記仕様書28-4 構造物掘削	(2) 支払 共通仕様書 2－7－8「支払」に下記を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>2－(5) 盛土工</td><td></td></tr><tr><td>盛土工 B 1</td><td>m³</td></tr><tr><td>盛土工 B 2</td><td>m³</td></tr><tr><td>盛土工 B 3</td><td>m³</td></tr></table> 2 8－4 構造物掘削 2 8－4－1 構造物掘削及び構造物裏込め工 (1) 種別 共通仕様書 2－8－1 (1) に規定する構造物掘削の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 また、監督員の指示により、土留方式や主要材料の変更を指示した場合は、受注者はその指示に従わなければならない。なお、これに要する費用については、監督員と受注者との協議して定めるものとする。ただし、受注者の施工上の理由により工法の変更が生じた場合は、契約単価の変更は行わないものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作 業 内 容</th><th>施工方法</th></tr><tr><td>構造物掘削 普通部 A－1</td><td>1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整</td><td></td></tr><tr><td>構造物掘削 普通部 A－2</td><td>1) 黒沢橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整</td><td></td></tr><tr><td>構造物掘削 特殊部A</td><td>1) L型擁壁部における低振動対策の油圧式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整</td><td>電動式バイブロハンマ</td></tr></table>	単価表の項目	検測の単位	2－(5) 盛土工		盛土工 B 1	m ³	盛土工 B 2	m ³	盛土工 B 3	m ³	単価表の項目	作 業 内 容	施工方法	構造物掘削 普通部 A－1	1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整		構造物掘削 普通部 A－2	1) 黒沢橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整		構造物掘削 特殊部A	1) L型擁壁部における低振動対策の油圧式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整	電動式バイブロハンマ	(2) 支払 共通仕様書 2－7－8「支払」に下記を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>2－(5) 盛土工</td><td></td></tr><tr><td>盛土工 B 1</td><td>m³</td></tr><tr><td>盛土工 B 2</td><td>m³</td></tr><tr><td>盛土工 B 3</td><td>m³</td></tr></table> 2 8－4 構造物掘削 2 8－4－1 構造物掘削及び構造物裏込め工 (1) 種別 共通仕様書 2－8－1 (1) に規定する構造物掘削の単価表の項目及び作業内容は、次のとおりとする。 また、監督員の指示により、土留方式や主要材料の変更を指示した場合は、受注者はその指示に従わなければならない。なお、これに要する費用については、監督員と受注者との協議して定めるものとする。ただし、受注者の施工上の理由により工法の変更が生じた場合は、契約単価の変更は行わないものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>作 業 内 容</th><th>施工方法</th></tr><tr><td>構造物掘削 普通部 A－1</td><td>1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整</td><td></td></tr><tr><td>構造物掘削 普通部 A－2</td><td>1) 黒沢川橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整</td><td></td></tr><tr><td>構造物掘削 特殊部A</td><td>1) L型擁壁部における電動式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整</td><td>電動式バイブロハンマ</td></tr></table>	単価表の項目	検測の単位	2－(5) 盛土工		盛土工 B 1	m ³	盛土工 B 2	m ³	盛土工 B 3	m ³	単価表の項目	作 業 内 容	施工方法	構造物掘削 普通部 A－1	1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整		構造物掘削 普通部 A－2	1) 黒沢川橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整		構造物掘削 特殊部A	1) L型擁壁部における電動式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整	電動式バイブロハンマ	訂正
単価表の項目	検測の単位																																														
2－(5) 盛土工																																															
盛土工 B 1	m ³																																														
盛土工 B 2	m ³																																														
盛土工 B 3	m ³																																														
単価表の項目	作 業 内 容	施工方法																																													
構造物掘削 普通部 A－1	1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整																																														
構造物掘削 普通部 A－2	1) 黒沢橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整																																														
構造物掘削 特殊部A	1) L型擁壁部における低振動対策の油圧式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整	電動式バイブロハンマ																																													
単価表の項目	検測の単位																																														
2－(5) 盛土工																																															
盛土工 B 1	m ³																																														
盛土工 B 2	m ³																																														
盛土工 B 3	m ³																																														
単価表の項目	作 業 内 容	施工方法																																													
構造物掘削 普通部 A－1	1) 補強土壁、橋台部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 4) 含水比の調整																																														
構造物掘削 普通部 A－2	1) 黒沢川橋P3橋脚部の掘削 2) 掘削箇所における仮置き、埋戻し 3) 掘削残土(埋戻し以外)の自工区仮置場への運搬、敷均し 4) 自工区仮置場からの掘削、積込み、本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 5) 含水比の調整																																														
構造物掘削 特殊部A	1) L型擁壁部における電動式バイブロハンマを使用したH鋼杭（リース品）の打込み、引き抜き 2) 鋼製山留材の設置・撤去 3) 横矢板の設置・撤去 4) 構造物の施工部における掘削、掘削箇所における仮置き、埋戻し 5) 掘削残土の本線路体部への運搬、敷均し、締固め、整形及び仕上げ 6) 含水比の調整	電動式バイブロハンマ																																													

対象	誤	正	備考																																												
特記仕様書 特記仕様書28-12 地盤改良工	(1) 定義 安全施設撤去工とは、設計図書及び監督員の指示に従って市道上黒沢線に設置されている既設立入防止柵及び立入防止柵の出入口を再利用出来るように撤去し、指定場所まで運搬する作業をいう。 (2) 種別 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>内容</th><th>摘要</th></tr><tr><td>安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去</td><td>STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの</td><td></td></tr><tr><td>安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去</td><td>STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの</td><td></td></tr></table> (3) 残存物件 安全施設撤去工による残存物件については、本特記仕様書15「残存物件に関する事項」の規定によるものとする。 (4) 数量の検測 1) 立入防止柵撤去の数量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。 2) 立入防止柵出入口撤去の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。 (5) 支払 安全施設撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1m、または1箇所当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う立入防止柵またはその出入口の撤去、発生材料の集積及び発生材の運搬等、安全施設撤去工の施工に要する材料・労力、機械器具等、本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（1）安全施設撤去工</td><td></td></tr><tr><td>立入防止柵SAH3撤去</td><td>m</td></tr><tr><td>立入防止柵出入口S3撤去</td><td>箇所</td></tr></table> 28-12 地盤改良工 (1) 定義 地盤改良工とは、設計図書及び監督員の指示に従って現地盤を地盤改良材により混合攪拌し固化させて改良する作業をいう。 (2) 種別 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>内容</th></tr><tr><td>地盤改良工 中層混合処理A</td><td>補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。</td></tr></table> (3) 材料 機械混合に使用する材料及び施工は、設計図書及び監督員の指示及び「パワーブレンダー工法技術資料（令和4年4月 パワーブレンダー工法協会）」に従うものとする。	単価表の項目	内容	摘要	安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの		安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの		単価表の項目	検測の単位	特一（1）安全施設撤去工		立入防止柵SAH3撤去	m	立入防止柵出入口S3撤去	箇所	単価表の項目	内容	地盤改良工 中層混合処理A	補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。	(1) 定義 安全施設撤去工とは、設計図書及び監督員の指示に従って市道上黒沢線に設置されている既設立入防止柵及び立入防止柵の出入口を再利用出来るように撤去し、指定場所まで運搬する作業をいう。 (2) 種別 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>内容</th><th>摘要</th></tr><tr><td>安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去</td><td>STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの</td><td></td></tr><tr><td>安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去</td><td>STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの</td><td></td></tr></table> (3) 残存物件 安全施設撤去工による残存物件については、本特記仕様書15「残存物件に関する事項」の規定によるものとする。 (4) 数量の検測 1) 立入防止柵撤去の数量の検測は、設計数量（m）で行うものとする。 2) 立入防止柵出入口撤去の数量の検測は、設計数量（箇所）で行うものとする。 (5) 支払 安全施設撤去工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1m、または1箇所当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う立入防止柵またはその出入口の撤去、発生材料の集積及び発生材の運搬等、安全施設撤去工の施工に要する材料・労力、機械器具等、本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（1）安全施設撤去工</td><td></td></tr><tr><td>立入防止柵SAH3撤去</td><td>m</td></tr><tr><td>立入防止柵出入口S3撤去</td><td>箇所</td></tr></table> 28-12 地盤改良工 (1) 定義 地盤改良工とは、設計図書及び監督員の指示に従って現地盤を地盤改良材により混合攪拌し固化させて改良する作業をいう。 (2) 種別 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>内容</th></tr><tr><td>地盤改良工 中層混合処理A</td><td>補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。</td></tr><tr><td>地盤改良工 セメント系固化材A</td><td>中層混合処理Aに用いる固化材（セメント系）の材料をいう。</td></tr></table> (3) 材料	単価表の項目	内容	摘要	安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの		安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの		単価表の項目	検測の単位	特一（1）安全施設撤去工		立入防止柵SAH3撤去	m	立入防止柵出入口S3撤去	箇所	単価表の項目	内容	地盤改良工 中層混合処理A	補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。	地盤改良工 セメント系固化材A	中層混合処理Aに用いる固化材（セメント系）の材料をいう。	訂正
単価表の項目	内容	摘要																																													
安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの																																														
安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの																																														
単価表の項目	検測の単位																																														
特一（1）安全施設撤去工																																															
立入防止柵SAH3撤去	m																																														
立入防止柵出入口S3撤去	箇所																																														
単価表の項目	内容																																														
地盤改良工 中層混合処理A	補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。																																														
単価表の項目	内容	摘要																																													
安全施設撤去工 立入防止柵SAH3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵SAH3を撤去するもの																																														
安全施設撤去工 立入防止柵出入口S3撤去	STA. 75+00～77+22間の既設立入防止柵出入口S3を撤去するもの																																														
単価表の項目	検測の単位																																														
特一（1）安全施設撤去工																																															
立入防止柵SAH3撤去	m																																														
立入防止柵出入口S3撤去	箇所																																														
単価表の項目	内容																																														
地盤改良工 中層混合処理A	補強土壁A2部現地盤における地盤改良工で、パワーブレンダー工法にて施工するもの。機械により固化材を攪拌混合により施工するものをいう。																																														
地盤改良工 セメント系固化材A	中層混合処理Aに用いる固化材（セメント系）の材料をいう。																																														

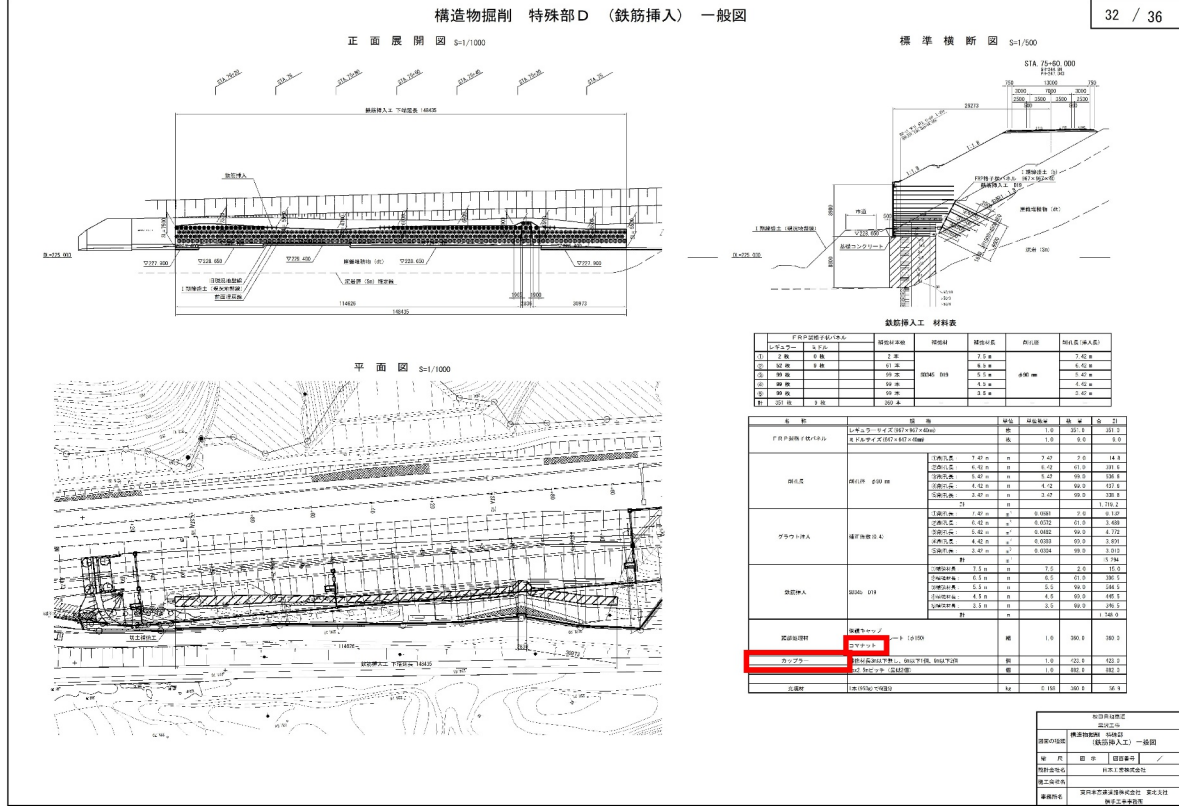
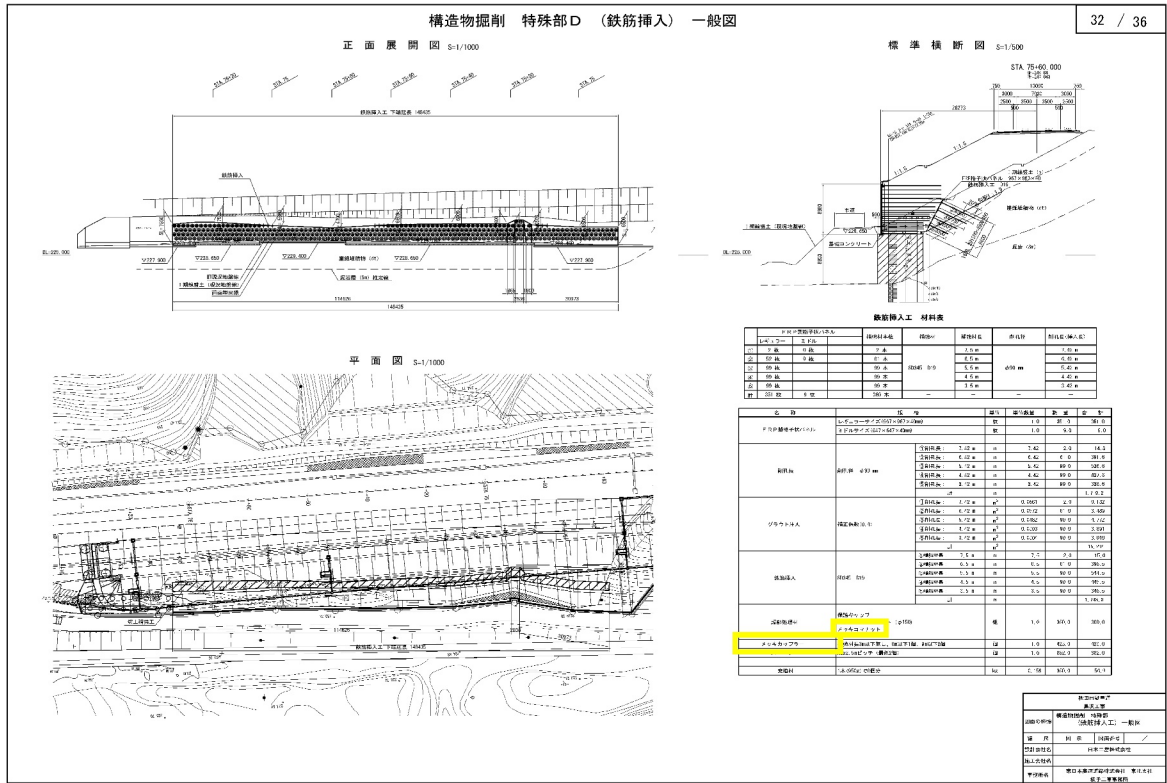
対象	誤	正	備考																																								
特記仕様書 特記仕様書28-12 地盤改良工	受注者は、施工に先立ち、使用する材料について、配合試験計画書を監督員に提出するものとする。 機械混合に使用する材料の現場配合（暫定）は下表のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>設計基準強度 quick (kN/㎡)</th><th>固化材</th><th>標準添加量 (kg/m3)</th></tr><tr><td>地盤改良工</td><td>1 2 0 0 kN/㎡</td><td>セメント系</td><td>2 3 5 Kg/m3</td></tr><tr><td>中層混合処理 A</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 現場配合は監督員の確認を得た位置にて現場サンプリング試料により、土質試験を実施した後、改良後の地盤の目標を確保できる室内配合設計を行い、監督員の確認を得るものとする。暫定配合から変更になった場合については、受注者は監督員の指示に従うものとする。 地盤改良工に使用する機械は、散布する固化材を自動で計量できる装置を備え付けたものでなければならない。なお、施工完了後、設計セメント量と使用セメント量について調書を作成し、監督員に報告するものとする。 （４） 施工 地盤改良工の施工にあたっては、改良土の強度が十分満足されるよう均一に固化材と土の連続攪拌処理を行うものとする。なお、地盤改良工に必要な工事用水は、給水車によるものとし、近隣地域等から調達するものとする。 これに要する費用は、関連項目の契約単価に含むものとし別途支払いは行わないものとする。 余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。 （５） 数量の検測 中層混合処理 A の数量の検測は、設計改良範囲に地盤改良前の地盤から改良深さを乗じて求めた設計数量（m3）で行うものとする。 セメント系固化材 A の数量の検測は、設計数量（t）で行うものとする。 （６） 支払 地盤改良工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、それぞれ 1 m3、1 t 当りの契約単価で行うものとする。地盤改良工の契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う現場サンプリング、配合試験、使用機械、プラント設備の組立・解体・現場内 移動、地盤改良材の混合・攪拌・養生、材料のロス等地盤改良工の施工に要する材料、労力・機械器具、特許料等本工事を完成するために必要な費用で、諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（２）地盤改良工</td><td></td></tr><tr><td>中層混合処理 A</td><td>m³</td></tr><tr><td>セメント系固化材 A</td><td>t</td></tr></table> 2 8－1 3 補強土壁工 （１） 定義 補強土壁工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、面状あるいは帯状、アンカー等の補強材を土中に敷設あるいは削孔・挿入し、壁面材を設置することにより面の安定を図ることをいう。 （２） 適用すべき基準	単価表の項目	設計基準強度 quick (kN/㎡)	固化材	標準添加量 (kg/m3)	地盤改良工	1 2 0 0 kN/㎡	セメント系	2 3 5 Kg/m3	中層混合処理 A				単価表の項目	検測の単位	特一（２）地盤改良工		中層混合処理 A	m³	セメント系固化材 A	t	機械混合に使用する材料及び施工は、設計図書及び監督員の指示及び「パワーブレンダー工法技術資料（令和 4 年 4 月 パワーブレンダー工法協会）」に従うものとする。 受注者は、施工に先立ち、使用する材料について、配合試験計画書を監督員に提出するものとする。 機械混合に使用する材料の現場配合（暫定）は下表のとおりとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>設計基準強度 quick (kN/㎡)</th><th>固化材</th><th>標準添加量 (kg/m3)</th></tr><tr><td>地盤改良工</td><td>1 2 0 0 kN/㎡</td><td>セメント系</td><td>2 3 5 Kg/m3</td></tr><tr><td>中層混合処理 A</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 現場配合は監督員の確認を得た位置にて現場サンプリング試料により、土質試験を実施した後、改良後の地盤の目標を確保できる室内配合設計を行い、監督員の確認を得るものとする。暫定配合から変更になった場合については、受注者は監督員の指示に従うものとする。 地盤改良工に使用する機械は、散布する固化材を自動で計量できる装置を備え付けたものでなければならない。なお、施工完了後、設計セメント量と使用セメント量について調書を作成し、監督員に報告するものとする。 （４） 施工 地盤改良工の施工にあたっては、改良土の強度が十分満足されるよう均一に固化材と土の連続攪拌処理を行うものとする。なお、地盤改良工に必要な工事用水は、給水車によるものとし、近隣地域等から調達するものとする。 これに要する費用は、関連項目の契約単価に含むものとし別途支払いは行わないものとする。 余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用については、別途監督員と受注者で協議し定めるものとする。 （５） 数量の検測 中層混合処理 A の数量の検測は、設計改良範囲に地盤改良前の地盤から改良深さを乗じて求めた設計数量（m3）で行うものとする。 セメント系固化材 A の数量の検測は、設計数量（t）で行うものとする。 （６） 支払 中層混合処理の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して 1 m3 当りの契約単価で行うものとする。地盤改良工の契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う現場サンプリング、配合試験、使用機械、プラント設備の組立・解体・現場内 移動、地盤改良材の混合・攪拌・養生、工事用水、労力・機械器具、特許料等本工事を完成するために必要な費用で、諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 セメント固化材 A の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して 1 t 当りの契約単価で行うものとする。地盤改良工の施工に要する材料のロス等を含めた固化材（セメント系）の費用で、諸経費に含まれるものを除くすべての費用を含むものとする。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>特一（２）地盤改良工</td><td></td></tr><tr><td>中層混合処理 A</td><td>m³</td></tr><tr><td>セメント系固化材 A</td><td>t</td></tr></table> 2 8－1 3 補強土壁工 （１） 定義	単価表の項目	設計基準強度 quick (kN/㎡)	固化材	標準添加量 (kg/m3)	地盤改良工	1 2 0 0 kN/㎡	セメント系	2 3 5 Kg/m3	中層混合処理 A				単価表の項目	検測の単位	特一（２）地盤改良工		中層混合処理 A	m³	セメント系固化材 A	t	訂正
単価表の項目	設計基準強度 quick (kN/㎡)	固化材	標準添加量 (kg/m3)																																								
地盤改良工	1 2 0 0 kN/㎡	セメント系	2 3 5 Kg/m3																																								
中層混合処理 A																																											
単価表の項目	検測の単位																																										
特一（２）地盤改良工																																											
中層混合処理 A	m³																																										
セメント系固化材 A	t																																										
単価表の項目	設計基準強度 quick (kN/㎡)	固化材	標準添加量 (kg/m3)																																								
地盤改良工	1 2 0 0 kN/㎡	セメント系	2 3 5 Kg/m3																																								
中層混合処理 A																																											
単価表の項目	検測の単位																																										
特一（２）地盤改良工																																											
中層混合処理 A	m³																																										
セメント系固化材 A	t																																										

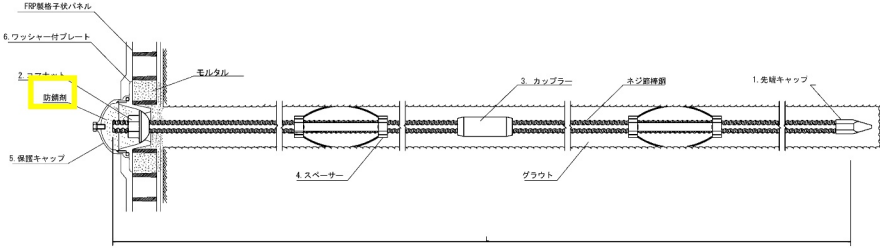
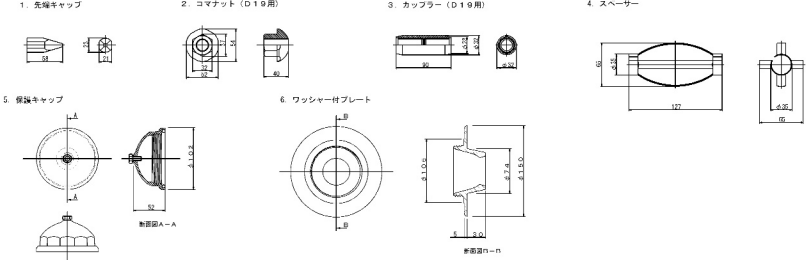
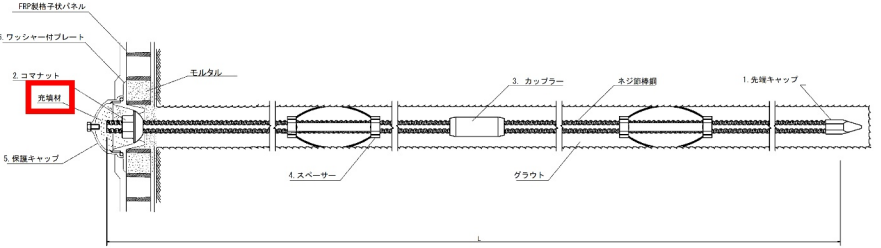
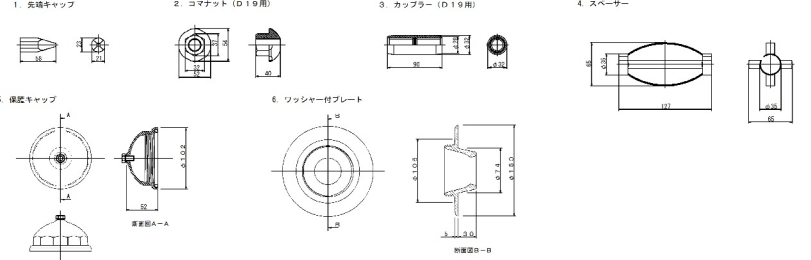
対象
設計図(2/7)
補強土壁工
構造物掘削 特殊部D (鉄筋挿入) 一般図

誤

正

備考
訂正



対象	誤	正	備考																																																								
設計図(2/7) 補強土壁工 構造物掘削 特殊部D (鉄筋挿入工)詳細図 (2)	構造物掘削 特殊部D (鉄筋挿入工) 詳細図 (2) SD345ネジ節棒鋼 (D 1 9 用) 標準施工図 S=1:2  SD345ネジ節棒鋼 (D 1 9 用) 部品図 S=1:2  <table><tr><td colspan="2">設計者/作成</td><td colspan="2">設計/監</td></tr><tr><td colspan="2">2020/05/04</td><td colspan="2">(設計者/監) 付添図 (2)</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td colspan="4">製図/校</td></tr><tr><td colspan="4">製図/校</td></tr></table>	設計者/作成		設計/監		2020/05/04		(設計者/監) 付添図 (2)		図	20	14	14	図	20	14	14	図	20	14	14	製図/校				製図/校				構造物掘削 特殊部D (鉄筋挿入工) 詳細図 (2) SD345ネジ節棒鋼 (D 1 9 用) 標準施工図 S=1:2  SD345ネジ節棒鋼 (D 1 9 用) 部品図 S=1:2  <table><tr><td colspan="2">設計者/作成</td><td colspan="2">設計/監</td></tr><tr><td colspan="2">2020/05/04</td><td colspan="2">(設計者/監) 付添図 (2)</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td>図</td><td>20</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td colspan="4">製図/校</td></tr><tr><td colspan="4">製図/校</td></tr></table>	設計者/作成		設計/監		2020/05/04		(設計者/監) 付添図 (2)		図	20	14	14	図	20	14	14	図	20	14	14	製図/校				製図/校				訂正
設計者/作成		設計/監																																																									
2020/05/04		(設計者/監) 付添図 (2)																																																									
図	20	14	14																																																								
図	20	14	14																																																								
図	20	14	14																																																								
製図/校																																																											
製図/校																																																											
設計者/作成		設計/監																																																									
2020/05/04		(設計者/監) 付添図 (2)																																																									
図	20	14	14																																																								
図	20	14	14																																																								
図	20	14	14																																																								
製図/校																																																											
製図/校																																																											

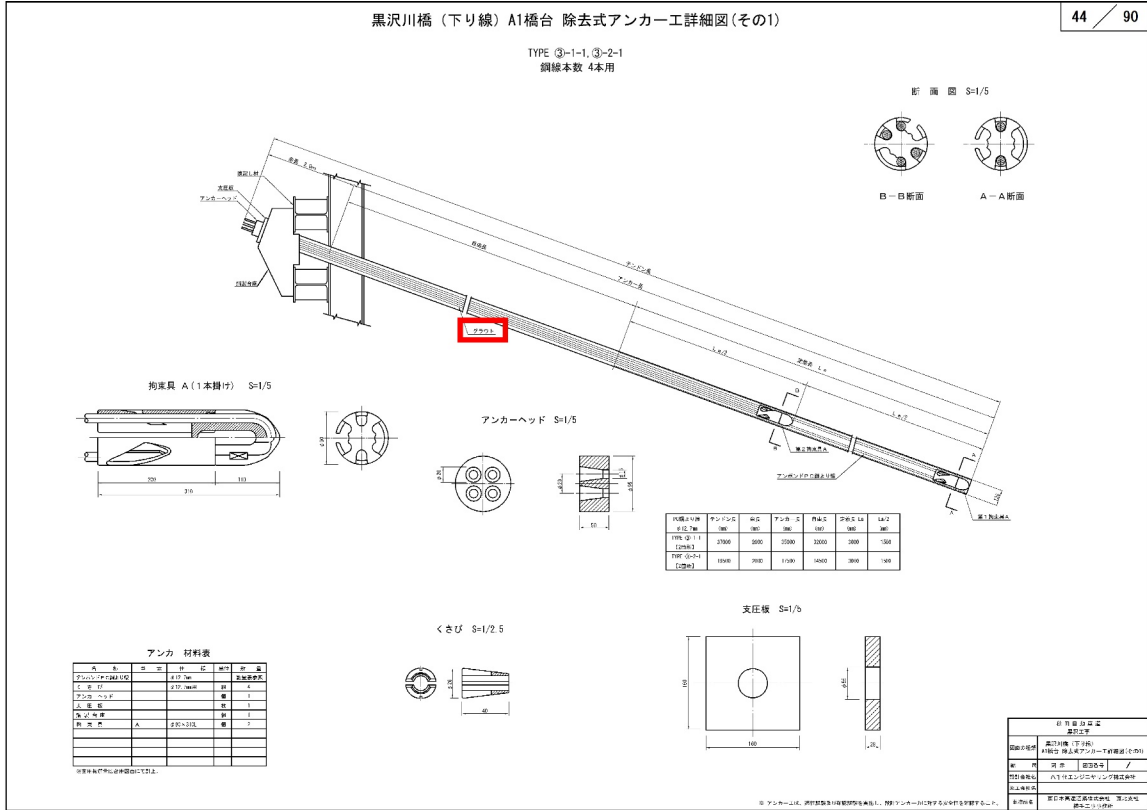
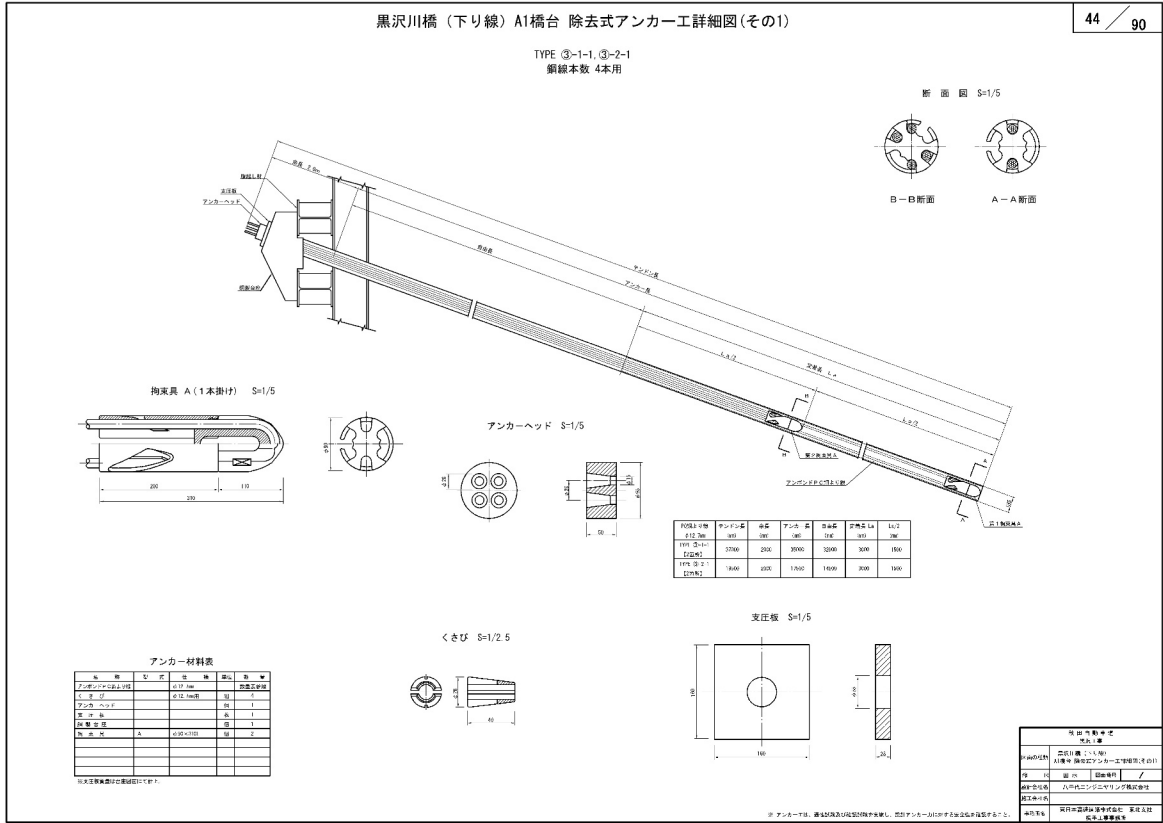
対象
設計図(5/7)
黒沢川橋下部工
黒沢川橋(下り線)
A1橋台
除去式アンカー工
詳細図(その1)

誤

正

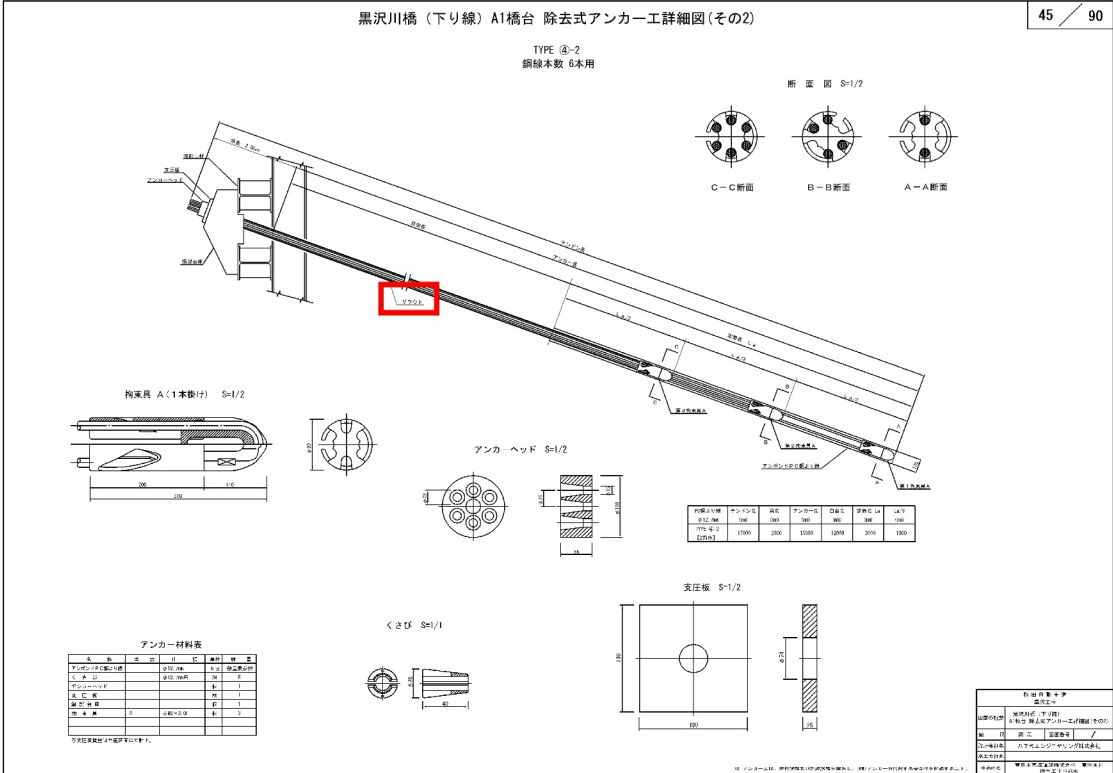
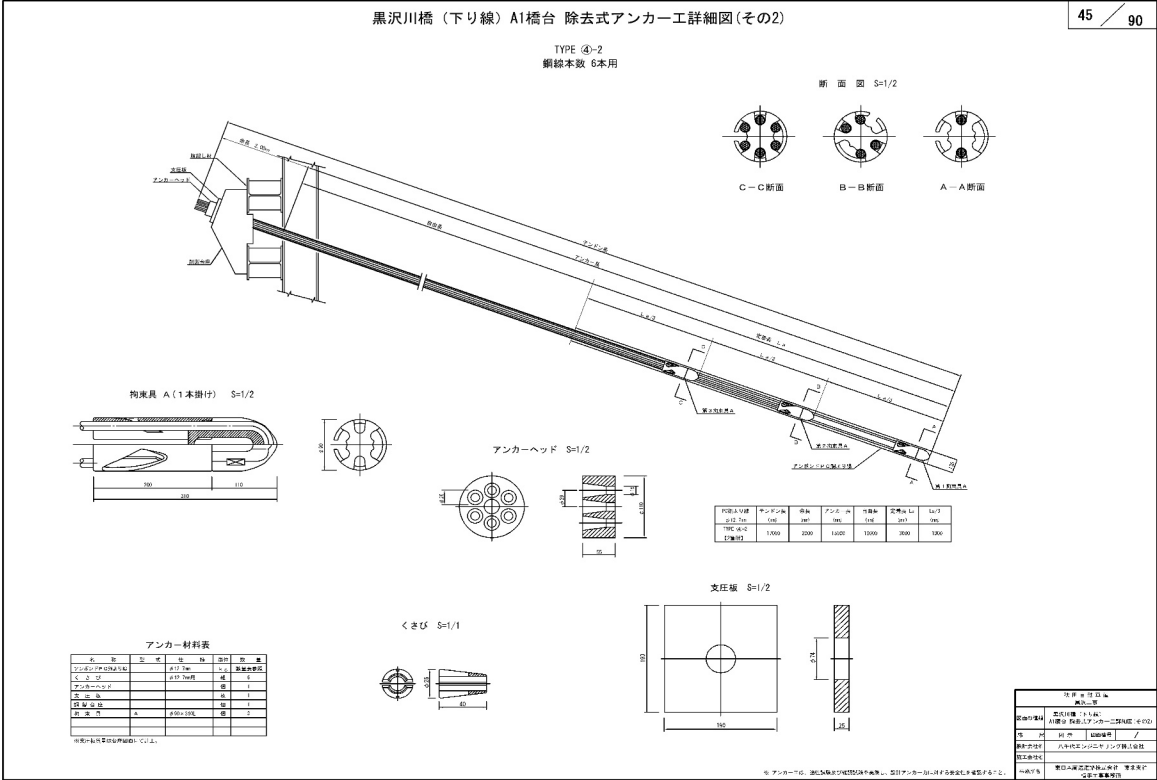
備考

訂正



設計図(5/7)
黒沢川橋下部工
黒沢川橋(下り線)
A1橋台
除去式アンカー工
詳細図(その2)

訂正

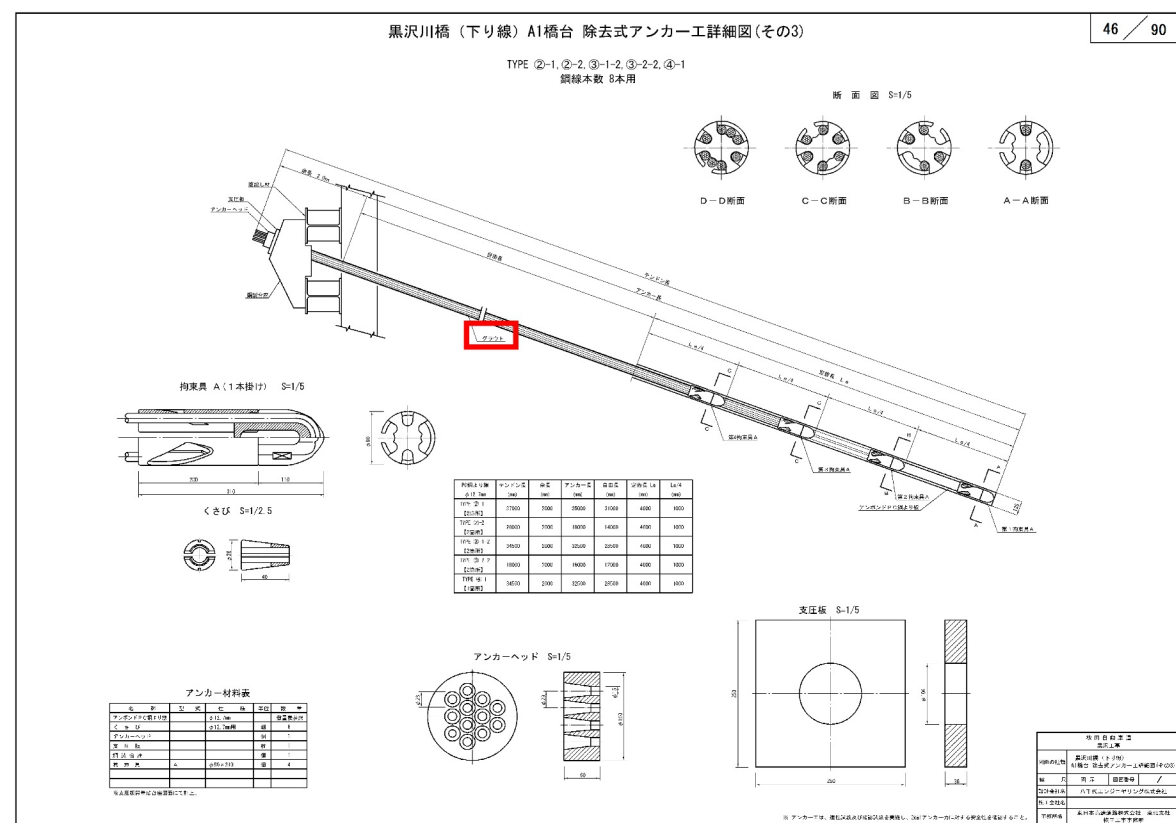
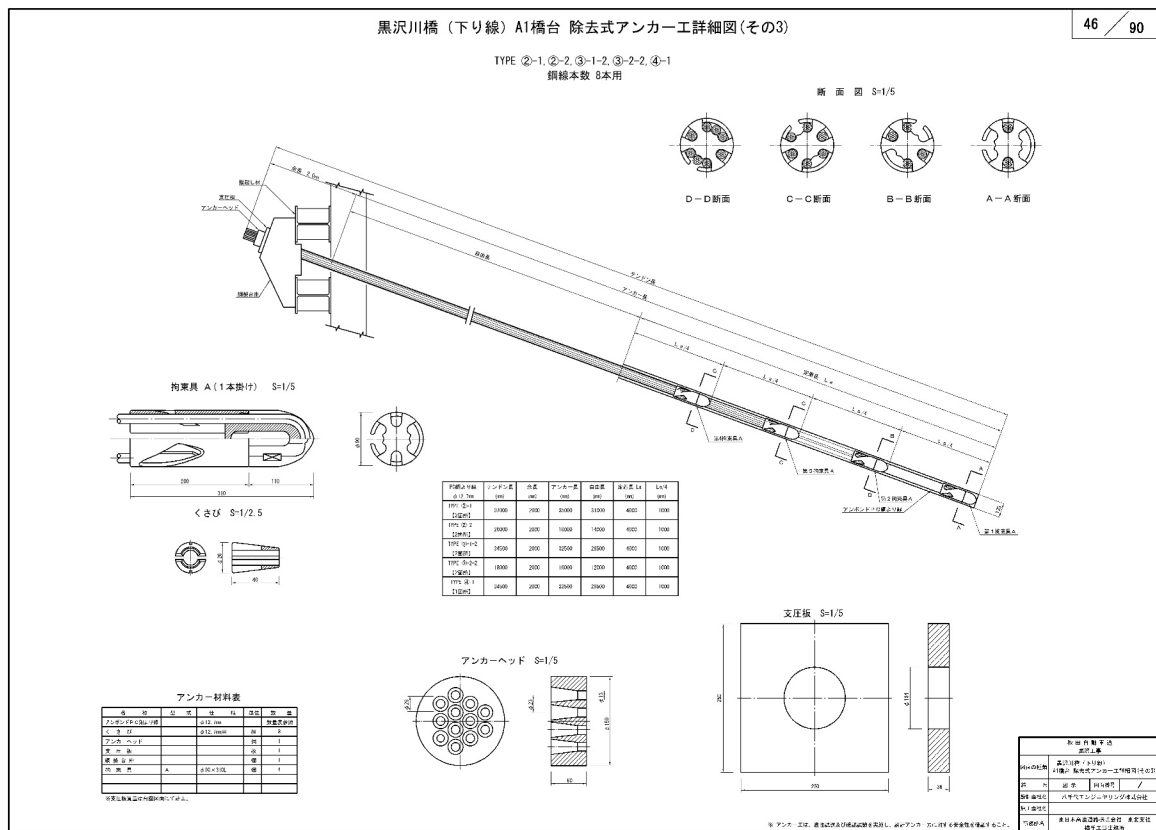


対象
設計図(5/7) 黒沢川橋下部工 黒沢川橋(下り線) A1橋台 除去式アンカー工 詳細図(その3)

誤

正

備考
訂正



設計図(5/7)	対象
黒沢川橋下部工	黒沢川橋(下り線)
	A1橋台
	除去式アンカー工
	詳細図(その4)

誤

正

備考
訂正

